

10/13(木)の発表

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 10月 13日 (木) 15時 00分

発表項目 (行事名)	アイヌ工芸品の人材育成及び販路拡大について		
記者レクチャー のお知らせ		発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】</p> <p>令和4年度アイヌ工芸品販路拡大・担い手育成事業の一環として、札幌新陽高校にて木彫の出前講座を開催いたします。なお、同校は、多文化・共生を多角的な視点から学ぶことを目的として、アイヌの歴史や文化を学ぶアイヌPBL (Project Based Learning) に取り組んでいます。</p> <p>また、道が丸井今井札幌本店に開設しているアンテナショップにおいて、アイヌ工芸家による実演販売を実施します。</p> <p>道としては、アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶ場を提供するとともに、一般の方にも工芸に接していただくことにより、アイヌ文化への理解・興味促進及び、担い手育成を目指します。</p> <p>《出前講座》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：10月17日(月) 11:00～12:50、13:25～15:15 10月18日(火) 9:00～9:50、10:00～10:50、11:00～11:50、12:00～12:50 ・場所：札幌新陽高校 (札幌市南区澄川5条7丁目1-1) ・参加者：1年生222名(予定) ・講師：高野 繁廣、洲崎 春男 <p>※詳細につきましては別紙をご覧ください。</p> <p>《インターン研修の予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月～3月の間で4泊5日 (出前講座の受講者) ×2回 アイヌ工芸伝承館ウレシパ (沙流郡平取町字二風谷77番地14) <p>《工芸品アンテナショップ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月1日より、アイヌ工芸家が製作した木彫や刺繍などの作品を展示・販売するため、丸井今井札幌本店に開設しているアンテナショップにて、下記のとおり実演販売を行います。 <p>10月22日(土)～23日(日) 吉村政彦 11月12日(土)～13日(日) 貝澤太一 12月3日(土)～4日(日) 早坂ユカ 12月17日(土)～18日(日) 大久保由里子</p>		
参考			

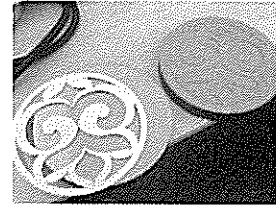
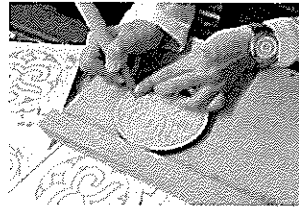
報道(取材)に当たってのお願い	※出前講座の際は、道庁担当者、高校の先生、生徒のインタビューも可能です。		
他のクラブとの関係	同時配付		
	同時レク		

担当 (連絡先)	環境生活部 アイヌ政策推進局 アイヌ政策課 (担当者：主幹 藤井) TEL ダイヤルイン 011-206-6024 内線 24-134		
-------------	---	--	--

アイヌ工芸に関する出前講座

アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶことのできる講座を行います。

開催日 10月17日(月)・18(火)
持ち物 鉛筆



▼実施内容：木彫コースター作り

アイヌ民族の伝統的な文様を円形の木の板に彫刻していきます。
文様の意味、掘り方などを学びましょう。

▼講師



高野 繁廣 (たかの しげひろ) WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より

東京都出身。20代の旅の途中、たまたま二風谷に立ち寄り、美しい木彫りに心惹かれた。人々があたたかいこの場所で生きていきたいと移住を決意し、1972年に木彫り職人・貝澤守幸門下で木彫り修行を始めた。1979年に独立し、翌80年に「高野民芸」を創業。アイヌの伝統工芸、伝統文様に深くこだわり、名工の図柄を学びながらイタ(盆)、ニマ(器)、マキリ(小刀)の制作に精魂を傾ける。特に、アイヌに伝わる伝統的な五弦琴であるトンコリは、現在二風谷では高野しか作ることができない、貴重な技術だ。また、全国で個展を開催し、アイヌ工芸品の魅力のPRにも努めている。全道アイヌ民芸工芸品コンクールで最優秀知事賞など受賞多数。「高野民芸」店主。



洲崎 春男 (すざき はるお) WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より

大阪出身。19歳から北海道に移住して、元北海道ウタリ協会副理事であった貝澤正氏のもとで働き、24歳から木彫りを始めた。大胆で力強い彫りと繊細なアイヌ文様が融合し、洲崎春男独自の世界観が作品として生み出されている。カムイ(神)へ祈りを伝える道具イクパスイ(捧酒箸)とトゥキ(杯)などは、神々しいほどの異彩を放つ。木目の美しさが際立つクルミのコースターやニマ(器)も人気。手作りの道具1つひとつにも、洲崎春男の作品づくりへの思いがこめられている。

▽事前学習のお願い

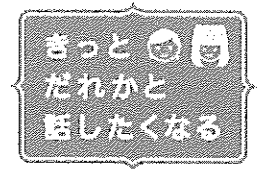
下記より動画を視聴した上で、本講座に臨んでください。

YouTube [きっとだれかと話したくなるアイヌ文化](https://www.youtube.com/channel/UCCDJ5p4YZZsk9Zl1HPWbKbw)

検索

<https://www.youtube.com/channel/UCCDJ5p4YZZsk9Zl1HPWbKbw>

必須視聴動画：歴史(16:58)、アイヌ文様・刺しゅう/早坂ユカ(7:38)



アイヌ文化

※推奨視聴動画

オハウ・アイヌの食文化/清水綾子(7:16)、ペネイモサヨ/清水綾子(6:38)、
アットウシ/貝澤雪子(8:52)、言葉/知里幸恵(7:46)、語り継がれる文芸/結城幸司(8:53)、
アイヌ伝統音楽/Kapiw&Apappo(8:00)

■本事業について ※本事業は北海道の事業の一環です。

アイヌ工芸品の認知度向上や販路拡大に向けた取組、また民間主導のアイヌ・プロダクツ制作・販売等の支援、さらにはアイヌの伝統的技術を継承する担い手育成に取り組むことによりアイヌ工芸の振興を図ることを目的としています。

当事業における「アイヌ工芸品等」とは、アイヌの人たちの伝統的技術により製作された工芸品並びに当該工芸品及び伝統的技術を活用して開発された製品(ただし、アイヌ文様をコピーし、大量に生産された商品を除く。)をいいます。

本事業の一環として、10月1日～12月26日の期間、丸井今井札幌本店大通館3階にて、アイヌ工芸品などを販売するポップアップストアを開設しています。
お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

